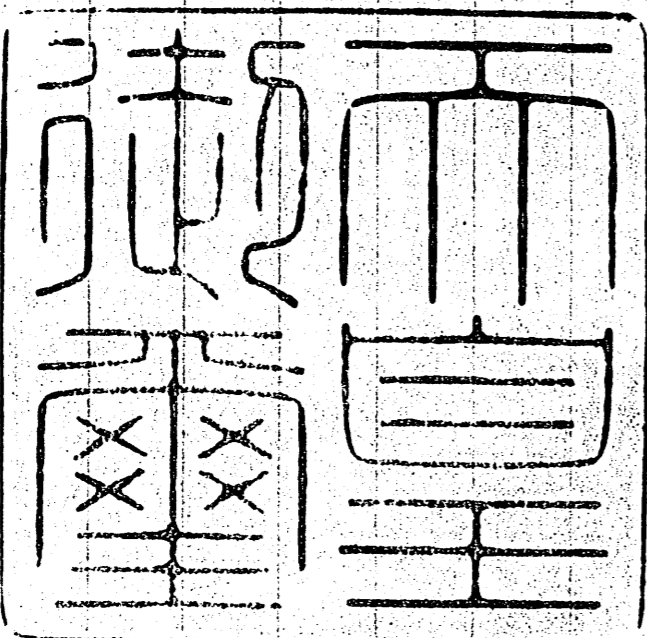


勅令第三百七十六號

朕陸軍工科學校令中改正ノ件ヲ裁
可シ茲ニ之ヲ公布セシム

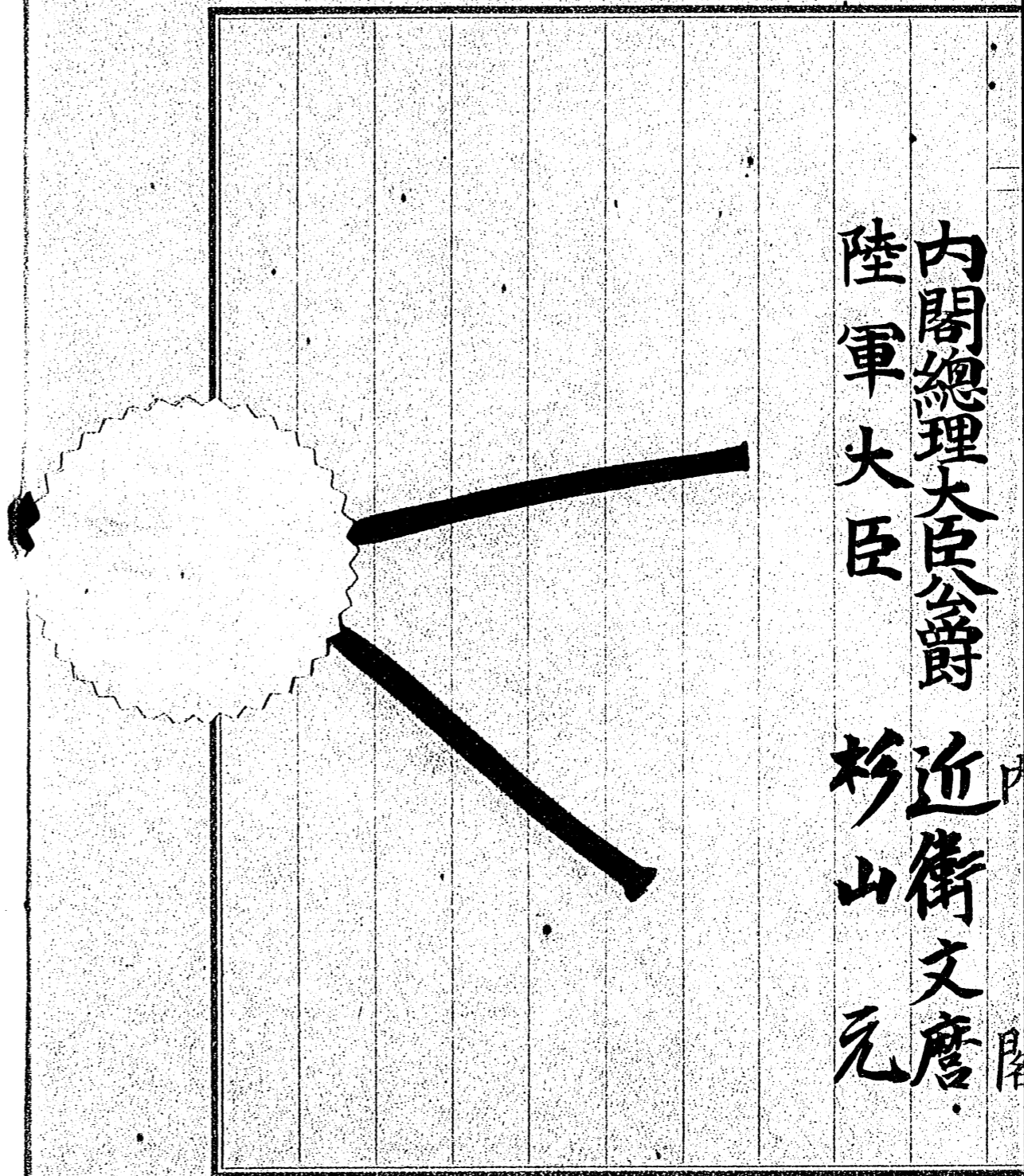
裕仁



昭和十二年七月三十一日

四

内閣總理大臣 齋 近衛文麿
陸軍大臣 杉山元



勅令第三百七十六號

陸軍工科學校令中左ノ通改正ス

第一條中「砲、工兵科士官」ヲ「砲、工兵科將校」ニ、「砲、工兵工長」ヲ「砲、工兵技術下士官」ニ改メ同條ニ左ノ一項ヲ加フ

陸軍工科學校ニ於テハ前項ノ教育ニ資スル爲陸軍部隊ノ兵器ノ修理及彈藥ノ調製ヲ行フ

第二條 學生ヲ分チテ左ノ二種トス

甲種學生 砲、工兵科少尉候補者ヲ以テ之ニ充テ技術ニ従事スル砲、工兵科將校ニ必要ナル學術ヲ修習セシム通常毎年一回入校セシメ其ノ修學期間ハ概ネ一年トス

乙種學生 砲、工兵技術下士官ヲ以テ之ニ充テ主トシテ技術

能力向上ニ必要ナル學術ヲ修習セシム通常毎年二回入校セシメ其ノ修學期間ハ概ネ四月トス

第三條中「砲、工兵工長」ヲ「砲、工兵技術下士官」ニ改ム

第七條 學生及生徒ノ教育ニ任ゼシムル爲陸軍工科學校ニ教育部ヲ置ク

第七條ノ二、兵器業務ニ關スル調査及研究ヲ行ハシムル爲陸軍工科學校ニ研究部ヲ置ク

第十條中「教官」ノ次ニ「研究部部員」ヲ加フ

第十一條ニ左ノ但書ヲ加フ

但シ兵器業務ニ關スル調査及研究ニ關シテハ陸軍大臣ニ直隸ス

第十五條 教官ハ校長ノ命ヲ承ケ教育ヲ分擔ス

第十五條ノ二 研究部部員ハ校長ノ命ヲ承ケ調査及研究ヲ分擔ス

第十五條ノ三 研究部主事ハ校長ノ命ヲ承ケ調査及研究ニ要スル資料ノ蒐集整理ニ任ジ且調査及研究ヲ分擔ス

第二十七條ノ二、乙種學生中傷痍疾病其ノ他ノ事故ニ因リ學術修得ノ目途ナキ者ハ校長其ノ事由ヲ具シ陸軍技術本部長ノ認可ヲ受ケ之ヲ退校セシム

第二十八條中「士官」ヲ「砲、工兵科將校」ニ、「工長」ヲ「砲、工兵技術下士官」ニ改ム

附 則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス